

◆緊急経済対策について
 問 補正予算の10億円を超える緊急経済対策を評価する。追加措置等について、見解を。
 区長 対策の実施状況を十分検証し適切な対応を検討する。
 ◆財調と財政運営について
 問 ①法人税収が減収傾向にある。本年度の都区財政調整の算定結果をどのように捉えているのか。②財調交付金の縮減が予想されるが来年度予算編成の方向性は。③財政規律の確保について考えを聞く。
 区長 ①当初算定では今年度がピークとなる可能性が高い。②特定財源の確保と基金活用も視野に入れ、経費の効率化を進める。③起債残高と基金との差額解消に取り組む。

◆都市農地の保全について
 問 ①生産緑地制度などの国の制度改正に向けた自治体の連携組織づくりの状況は。②制度改正に向け、国へ行動を。
 区長 ①都内34自治体で組織を設立する。②見直しを実現する。
 ◆西武新宿線について
 問 西武池袋線の立体化が着々と進む中、西武新宿線は沿線地域の大きな障害となっており立体化は不可欠。都の動向と区の今後の取り組みは。
 環境まち 都は井荻駅・東伏見駅間を事業候補区間に選定

◆区長の基本姿勢について
 問 ①昨今の経済変動に対する認識と対策は。②ゲリラ豪雨の対策と50ミリ改修を。
 区長 ①国は経済対策を早急に実施すべき。区も必要な対策を時機を逸せず実施する。②水害対策工事を進め、改修の早期完成を都に要望する。
 ◆9月補正予算と19年度決算
 問 ①補正予算の重点施策は。②財調交付金の見込みと今後の対応は。③区債発行と基金積み立ての目標額の設定を。
 区長 ①新たな財政白書の発行を。②決算剰余金によるサービスの拡充や新規事業の前倒しを。③緊急経済対策や妊婦健康診査の回数増。④減少する見込み。財源の確保や経費見直しに取り組む。⑤提案を踏まえ検討する。⑥作成に着手する。⑦課題を精査する。

◆緊急経済対策について
 問 ①緊急経済対策や妊婦健康診査の回数増。②減少する見込み。財源の確保や経費見直しに取り組む。③提案を踏まえ検討する。④作成に着手する。⑤課題を精査する。
 ◆農業振興と地域活性化
 問 ①石神井公園駅の仮設改札と地下通路、エレベーター設置の進捗状況は。②高架下利用は自転車駐車場等の設置を。③石神井公園駅北口バス

◆都市農地の保全について
 問 ①生産緑地制度などの国の制度改正に向けた自治体の連携組織づくりの状況は。②制度改正に向け、国へ行動を。
 区長 ①都内34自治体で組織を設立する。②見直しを実現する。
 ◆西武新宿線について
 問 西武池袋線の立体化が着々と進む中、西武新宿線は沿線地域の大きな障害となっており立体化は不可欠。都の動向と区の今後の取り組みは。
 環境まち 都は井荻駅・東伏見駅間を事業候補区間に選定

◆緊急経済対策について
 問 ①緊急経済対策や妊婦健康診査の回数増。②減少する見込み。財源の確保や経費見直しに取り組む。③提案を踏まえ検討する。④作成に着手する。⑤課題を精査する。
 ◆農業振興と地域活性化
 問 ①石神井公園駅の仮設改札と地下通路、エレベーター設置の進捗状況は。②高架下利用は自転車駐車場等の設置を。③石神井公園駅北口バス

◆緊急経済対策について
 問 ①緊急経済対策や妊婦健康診査の回数増。②減少する見込み。財源の確保や経費見直しに取り組む。③提案を踏まえ検討する。④作成に着手する。⑤課題を精査する。
 ◆農業振興と地域活性化
 問 ①石神井公園駅の仮設改札と地下通路、エレベーター設置の進捗状況は。②高架下利用は自転車駐車場等の設置を。③石神井公園駅北口バス



◆産業振興に関連して
 問 ①中小企業振興策の検証を。②企業誘致で地域参画を。③行政課題解決策を民間から。
 健康福祉 ①診療報酬等。②見直しを求める。③本年度中に基礎調査。④都所連携に努め慎重に検討。⑤啓発に努力。
 ◆選挙公約は、選挙後の状況報告こそ最重要！
 民主党練馬クラブ すがた 誠
 問 ①地産地消推進を。②農地保全へ取り組みを。③堆肥地推進を。④消費動向調査を。
 区長 ①重点施策とした。②積極的に活動。③区民生活。④紙製容器包装の分別向上を。⑤可燃ごみの排出エックを。
 ◆福祉に関連して
 問 ①医師・看護師不足の原因は。②区を独立の医療圏に。③医療施設等の偏在度調査を。今後検討。④増設する。④周
 ◆環境に関連して
 問 ①CO2の緑化吸収と排気削減を。②区主体でカーボンオフセット導入を。③リサイクルの回収拠点増を。④紙製容器包装の分別向上を。⑤可燃ごみの排出エックを。
 ◆教育に関連して
 問 ①総合教育センターの環境の充実を。②相談員を増やし適応指導教室と連携を。③移転先を学校跡地に。④産官学協働のアニメ学術拠点を。
 環境まち ①取り組みを検討。②23年度から設置。③努める。④歩道の緑の減少にふなり困難。⑤関係機関と協議。⑥検討。⑦都と施設設置を協議。
 ◆区政の創造を！
 練馬区議会自由民主党 福沢 剛
 問 ①市場化テスト活用について考えは。②事務事業の委託化拡大に向け今後の決意を。
 区長 ①区内アニメ産業の発展支援への決意は。②(仮称)練馬区地域共存型アニメ産業集積活性化計画の狙いは。③フランス・アヌシー市からの産業交流の要請についての

平成20年第三回定例会の一般質問は、9月18日・19日・22日の3日間、11名の議員が行いました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載しています。全文は1か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所東庁舎3階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、区議会ホームページでは録画映像もご覧いただけます。

◆安心して産み育てる環境を
 ①妊婦健診14回分の助成を評価。今後も区民本位の政策を。②ヒトT細胞白血病ウイルス1型の抗体検査を。③歯科健診を妊婦健診に追加せよ。④助産所と二次医療機関の連携を。⑤子育てスタート応援券を母乳育児支援事業にも拡充を。⑥妊婦の水中毒歩指導を。⑦Hi-bワクチン等任意予防接種の公費負担を。

◆区長 ①今後も区民福祉の向上に全力で取り組む。健康
 ②区独自の追加は困難。健診項目を協議する際、反映に努める。③総合的な母子保健対策の中で検討。④今後の課題。⑤可能性を調査。⑥場の提供を含め検討。⑦今後検討する。

◆生活習慣病対策について
 ①健康づくり協力店で練馬野菜を利用したヘルシーメニューを開発し「外食健康

◆住民税の負担について
 生活保護基準より低い所得者への減免制度の創設を。現行制度に減免規定があり、新設の必要性は乏しい。

◆生活保護の受理について
 生活保護申請者には、憲法25条の立場で対応を。福祉 適切に保護の申請受理をしている。

◆新基本構想策定について
 新基本構想は、憲法をくらしに生かし、住民自治を確立させる理念の継承発展を。

◆日米軍事演習の中止を
 朝霞の「やまざくら55」演習の中止を国に求めよ。

◆07年度決算について
 ①112億円の黒字は、くら

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

推進運動」を。②禁煙・分煙飲食店の登録制度を。区の推進目標を設定しステッカーの公募を。③禁煙治療に助成を。健康 ①現行の協力店制度の充実を図っていく。②検討を進めたい。③より効果的な禁煙

◆古紙回収の罰則規定
 ①古紙回収の行政が担う役割は。②条例を改正し罰則規定を盛り込むべき。③罰則に窃盗罪を検討せよ。所見を。環境まち ①古紙相場の変動に関わらず実施でき、区民のリサイクル意識の醸成を図れる。②罰則等の適用を視野に

◆プラスチック焼却について
 焼却は循環型社会の方向に逆行する。直ちに中止を。環境まち 考えていない。容器包装プラは資源として回収

◆周辺住民の58%が広

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

◆子ども農山漁村交流体験学習
 ①交流プロジェクトを中長期計画に盛り込み実施を。②練馬の農業、観光との相互交流を。③体制整備型受け入れモデル地域の調査研究を。④夏休みに区内小学校5・6年生を対象に公募で農山漁村体験学習を。⑤不登校対策・二対一対策として山村留学の紹介の後押しを。

◆新基本構想について
 ①新たな課題について新基本構想に盛り込むべき。対応は。②区民の意見を反映させる方策は。③策定過程において地区懇談会や団体ヒアリングを行うべきでは。④単なるスローガンではなく、練馬の歴史、文化、特色を最大限に生かすべき。所見を。

◆行政改革について
 ①職員数削減について、今後の見通しを。②委託を受けた事業者の管理・監督者としての役割を果たす職員の質の向上が重要と考えるが。③総合的人事考課制度について、昨年の運用結果を踏まえた課題と方向性は。職員の育成能力開発に向けた強化策は。

◆特別区税の確保について
 ①これまで効果を上げた、収納率向上のための基本的な考え方と取り組みは。②税源移譲の影響と、行政改革の今後の取り組みは。③動産も積極的に差し押さえ、インター

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり



◆自治基本条例について
 ①自治基本条例を制定する方針に変更はないか。目標通り22年度内の制定は可能か。②新基本構想の作成と並行して検討されるべきでは。③長期計画の策定過程へ区民参加

◆区最高規範「自治基本条例」の早期制定を
 民主党練馬クラブ 土屋 ひとし

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

◆子どもを安心して産み育てる環境を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆいり

※ゲートキーパー：うつ・自殺の基本的知識を有し、相談業務等を通じて相手の心身不調に気づき、必要に応じて相談機関等につなぎ、協働して取り組む人材のこと。

◆笑いの力の活用について

問 ①児童虐待予防の「青い森のほほえみプロジェクト」を参考にし「笑いを取り入れた新たな健康事業の推進を。」
②地域の活性化推進に「出前寄席」や区役所アトリウムで「ねりま寄席」の開催を。
③「ねりま笑いの日」の設定を。

健康

健康 ①注目すべき取り組み健康づくりサポーター育成事業等の拡充の中で検討。②既存の類似事業との連携も含め検討する。③笑いの活用を生かした事業の取り組み状況等を勘案しながら検討する。

◆地上デジタル放送について

問 ①高齢者や障害者の低所得者を対象にした「地デジ」移行の支援策を。②アナログテレビを処分する際の、粗大ごみや不法投棄の対策は。③区立施設による電波障害の影響調査を。④消費者講座を開

◆催し悪質商法の被害防止を。

企画 ①国の対応を注視し、他自治体の動向の情報把握に努める。②国の取り組みを見据え、区民への情報提供に努める。③今後調査を実施し、適切な対応を図る。④講座の

笑いの力を活用し
笑顔あふれる励ましの区に

練馬区議会公明党

酒井 妙子

開催を含め、きめ細かく情報を提供する。
◆うつ病対策について
問 ①認知行動療法の導入を。②子どものうつ病に対して、家族をサポートするセミナーの開催を。③相談体制の強化、充実のために積極的にゲートキーパー養成の取り組みを。

健康

健康 ①取り組み成果を見極め、区全体で取り組む。

区政を問う

一般質問(要旨)

も子どもも主体で。②日常的に意見表明や議論の場を保障し、教育委員会との連携強化を。
健康福祉 ①子どもたち自身が主体的に運営に関わり実施している。②子どもの視点に立ち、区全体で取り組む。

健康福祉

自治する生活者の
輪を広げよう

生活者ネットワーク

吉川 みさ子

◆小中学校の統廃合について
問 ①児童への説明責任を果たし、課題解決できなければ4校同時の閉校にこだわるなど、学区の変更に適正規模から見直すべき。考えを伺う。

教育長

教育長 ①着実に準備。延期の考えはない。②学区の変更では適正配置は困難と判断。③介護保険について

◆自転車対策について

問 ①区民交通傷害保険に加害者保険の付加を求める。②自転車安全講習会の周知徹底を。③都道補助172号線に自転車走行レーンの設置を。④光が丘第二自転車駐車場の効率的な活用を。⑤光が丘に大型自転車駐車の設置を。⑥幼児用自転車ヘルメット助成制度は、引き続き拡充を。

環境まち

環境まち ①民間の保険の普及状況を踏まえ検討。②周知に努める。③関係機関と協議。④管理方式の変更を含め早急に対応。⑤全力で対策を具体化する。⑥事業継続を検討。

◆課題浮かぶ「委託化」

問 ①委託保育園では法人管理費が2千万円を超える園もその主な使途は。②委託事業者の行う契約に、区のルールは適用されるのか。③不安定雇用の拡大に歯止めを。④課題を検証し、「委託化」にのめりこむ区政からの転換を。

児童青少年

児童青少年 ①本部の人員費や事務所運営費等。年度末に清算し適切に管理。企画 ②適用されない。法令遵守等を確認検証する。③勤務条件の遵守等、適切な雇用を求めている。区長 ④民間開放を進め、区民活動との協働により

◆地域経営の推進に取り組む。

問 ①委託により保育士の年齢構成はどう変わるか。②新規採用による若返りで直営園運営費は下がるのでは。③区計画の策定の中で、総合的な財政効果は粉飾の疑い濃厚。

目先の経費より、
暮らしと未来を支える区政を

市民の声ねりま

池尻 成一

保育士年齢の変化や委託費の上昇等を踏まえ委託の検証を。
児童青少年 ①委託しても職員は採用する。採用数、年齢は不明であり、推計は困難。②平均人件費の見込みも困難。③財政効果についての指摘は当たらない。

◆介護人材確保のために

福祉 必要に応じ加算できる。区負担分に一定の上限を設定。一部事務組合で検討すべき。

◆一人当たり面積の大幅な引き下げと適切な集団規模を無視した定員増は、サービスの低下につながる。定員見直しは、保育水準を低下させないという原則の上で慎重に。

児童青少年 国がガイドラインで示した規模や面積基準に沿った環境等に配慮し、定員は見直すべきものと考え。問 一部事務組合の廃棄物処理計画の見直しは、①各区のごみ減量計画を適切に反映させること。②資源化施設の整備を23区共同で進めていくこと。③各区、区民も参加したオープンな場で進めること。

環境まち

環境まち ①統一基準がなく難しい。現状を踏まえ適切なごみ量を推計。②状況が一律でない。一部事務組合の事業への関わりは課題。③今後、一部事務組合で検討すべき。

常任委員会の
行政視察

練馬区議会では、今後の行政施策の参考とするため、各都市への視察を行いました。

委員会名	視察日	視察先	視察目的
企画総務委員会	10月30日 ～ 10月31日	岡山県倉敷市 岡山県岡山市	・コールセンターの運営とメディア広報について ・多文化共生と国際交流活動について
区民生活委員会	10月28日 ～ 10月30日	島根県出雲市 島根県松江市 鳥取県境港市	・アグリビジネススクールについて ・オープンソーラボについて ・総合窓口センターおよびフロアマネージャーについて ・水木しげるロード周辺の商店街の再生について
健康福祉委員会	10月29日 ～ 10月30日	大阪市吹田市 兵庫県宝塚市	・障害者支援交流について ・子育て支援および世代間交流事業について
環境まちづくり委員会	10月30日 ～ 10月31日	北海道札幌市 北海道小樽市	・自転車道路(陽だまりロード)について ・歴史的資源を活かしたまちづくりについて
文教委員会	10月30日 ～ 10月31日	奈良県奈良市 京都府京都市	・小中一貫教育について ・京都国際マンガミュージアムの運営について